

# 公 告

契約担当官  
航空自衛隊幹部候補生学校  
会計課長 小島 弘行

下記により入札を実施するので「入札及び契約心得」を熟知のうえ参加されたい。

## 記

### 1 入札に付する事項

品 名 (件 名)	規 格	単位	数量	履行場所	履行期限
展示機の塗装作業	仕様書のとおり			航空自衛隊奈良基地	令和6年2月29日

### 2 入 札 方 式

一般競争入札

### 3 入 札 日 時 場 所

令和5年12月21日(木) 14:30 ~ 航空自衛隊奈良基地会計課入札室

### 4 参 加 資 格

- (1) 予算決算及び会計令第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。  
(2) 資格審査結果通知書(全省庁統一資格)で「役務の提供等」のA、B、C又はD等級を有する者で近畿地域の競争参加資格を有する者であること。  
(3) 幹部候補生学校契約担当官から指名停止等の措置を受けている期間中の者でないこと。  
(4) 防衛装備庁長官又は航空幕僚長から、装備品等及び役務の調達に係る指名停止の要領に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。  
(5) 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。  
(6) 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めないものとする。ただし、真にやむを得ない事由を防衛装備庁長官が認めた場合には、この限りではない。

### 5 落 札 決 定 方 法

総額決定

落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額をもって落札価格とするので、入札者は課税事業者又は免税事業者を問わず、見積もった金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

### 6 保 証 金

入札保証金：予算決算及び会計令第77条第1項第2号により免除

契約保証金：予算決算及び会計令第100条の3第3号により免除

### 7 入 札 の 無 効

- (1) 4の競争に参加する者に必要な資格のない者のした入札  
(2) その他入札に関する条件に違反した入札

### 8 契約書等作成の有無

有  無

- (1) 航空自衛隊標準契約条項 役務供給契約(請書)条項及び適用契約条項の関係条項  
(2) 特約条項 暴力団排除に関する特約条項(工事以外)

### 10 入札説明会の有無

有  無

- (1) 入札参加希望者は、入札開始前までに下記問い合わせ先に連絡すること。  
(2) 本入札は郵便入札とする。  
(3) 郵便入札は令和5年12月21日(木) 14:30までに契約担当官に到着しない場合は無効とする。  
(4) 入札開始前までに資格審査結果通知書の写しを提出すること。  
(5) 代理人が入札する場合は、入札前に委任状を提出すること。  
(6) 入札保証金の納付を免除した場合において、落札者が契約を結ばないときは入札保証金相当額を徴収する。

### 12 契約条項を示す場所 及び問い合わせ先

航空自衛隊 奈良基地(航空自衛隊 幹部候補生学校 会計課 契約班)

〒630-8522 奈良県奈良市法華寺町1578番地

電話 0742(33)3951 内線 229

FAX 0742(33)5477(直通) 担当 竹岡

奈良基地HP <https://www.mod.go.jp/asdf/nara/>

## 入札書

下記のとおり、入札に対して「入札及び契約心得」並びに入札条件等  
を承諾の上提出致します。

令和5年12月21日

契約担当官  
航空自衛隊幹部候補生学校  
会計課長 小島 弘行 殿

住 所  
会 社 名  
代表者名

履行期限		令和6年2月29日		履行場所			航空自衛隊奈良基地	
No.	品名(件名)	規格	同等品	単位	数量	単価	金額	備考
1	展示機の塗製作業	仕様書のとおり		式	1			
		以下余白						
入札金額		¥						

※入札金額は消費税及び地方消費税抜きの金額です。

令和5年12月21日

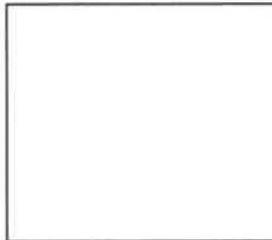
## 委任状

契約担当官  
航空自衛隊幹部候補生学校  
会計課長 小島 弘行 殿

私は を代理人と定め、次の行為を行ふ権限を委任します。

当社との関係 : \_\_\_\_\_

使用印鑑



委任事項 下記事項に対する、入札又は見積に関する一切の権限

- 1 品名(件名) : 展示機の塗装作業
- 2 履行場所 : 航空自衛隊奈良基地
- 3 履行期限 : 令和6年2月29日

委任者住所

法人名

代表者

航空自衛隊仕様書			
仕様書の種類	内容による分類 性質による分類	役務仕様書 個別仕様書	
物品番号		仕様書番号	
品名 又は 件名	展示機の塗装作業	幹候校 LPS-X005031	
		承認	令和5年 11月29日
		作成	令和5年 11月29日
		作成部隊	航空自衛隊 幹部候補生学校

## 1 総則

### 1-1 適用範囲

この仕様書は、航空自衛隊奈良基地の展示機（主輪及び補助輪のホイール及び関係部品等を含む。）の塗装作業について適用する。

### 1-2 用語の定義

塗装作業とは、展示機における養生等、下地処理等、下塗り塗装、上塗り塗装、コティング処理及び後片付けまでの一連の作業をいう。

### 1-3 一般事項

- (1) 請負者は、本仕様書に基づき塗装作業を実施するほか、国及び地方自治体の関係法令を遵守するものとする。
- (2) 請負者は、履行場所においては、常に安全及び衛生面に留意し、事故及び危害の防止に努めるものとする。
- (3) 本役務の実施にあたり、履行場所以外への立入は禁止する。なお、やむを得ず当該地区以外へ立入を必要とする場合は、監督官等の許可又は指示を受けるものとする。

## 2 役務に関する要求

### 2-1 役務対象品

NO	品名	機体寸法 長さ×全幅×全高(m)	面積等 (基準)	備考
1	展示機F-1	17.85×7.88×4.45	163 m <sup>2</sup>	別図第1参照

### 2-2 履行場所

航空自衛隊奈良基地（別図第2のとおり。）

### 2-3 履行期限

令和6年2月29日

### 2-4 塗装作業に関する要求

#### (1) 養生等

ア 請負者は、履行場所及びその周辺における養生を行い、既設塗膜及び新設塗料の飛散防止に努めるとともに、展示機を傷つけないよう保護し、常に安全に留意する等、事故防止に努めるものとする。

イ 請負者は、天候の状況に関わらず養生に使用する材料等の飛散防止に努めるものとする。

ウ 養生の材料を含む使用資材置場は、監督官の指示する場所とし、常に整理整頓に努

めるものとする。

(2) 下地処理等

- ア 展示機の水洗いを行い、汚れ等を落とすものとする。
- イ 展示機の錆、ひび割れ、剥がれ及び膨れ等の不活性塗膜については、3種ケレンを行い除去する。ただし、活性塗膜については残すものとする。
- ウ 錆劣化等による欠損、破損及び変形部等については、展示機の素材に適合したパテ埋め又は溶接等の素地調整処理を行うものとする。
- エ 展示機の活性塗膜並びに展示機のキャノピーについては、本仕様書で使用する下塗り塗料が付着しやすいよう、足付け処理を行う。また活性塗膜及びキャノピーの欠損部位については、展示機の素材に適合したパテ埋め又は溶接等の素地調整処理を行うものとする。

(3) 下塗り塗装

- ア 展示機（キャノピーを除く。）に使用する塗料は、染めQテクノロジィ パワー防錆E P 0 3 9又は同等品（他社製品含む。）以上とする。ただし、同等品（他社製品含む。）を使用する際は、請負者は、染めQテクノロジィ パワー防錆E P 0 3 9の塗膜性能試験データと同等以上のものであることを証明する成績書等を監督官に提出するものとし、監督官の了承を得たのち使用するものとする。
- イ 展示機のキャノピーに使用する塗料は、染めQテクノロジィ ミッチャクロンマルチ又は同等品（他社製品含む。）以上とする。ただし、同等品（他社製品含む。）を使用する際は、請負者は、染めQテクノロジィ ミッチャクロンマルチの塗膜性能試験データと同等以上のものであることを証明する成績書等を監督官に提出するものとし、監督官の了承を得たのち使用するものとする。
- ウ 展示機の無塗装部分（ステンレス素材等）及びタイヤのゴム質部分については、塗装しないものとする。
- エ 展示機の塗装箇所について、不明な点が生じた場合には、監督官と調整の上、塗付するものとする。

(4) 上塗り塗装

- ア 別図第1に示す実物の塗料色を参考にするものとし、塗料は、染めQテクノロジィ パワー防錆A P 0 8 9又は同等品（他社製品含む。）以上とする。ただし、同等品（他社製品含む。）を使用する際は、請負者は、染めQテクノロジィ パワー防錆A P 0 8 9の塗膜性能試験データと同等以上のものであることを証明する成績書等を監督官に提出するものとし、監督官の了承を得たのち使用するものとする。
- イ 塗装色については、日本塗装工業会の見本色を監督官に提示し、監督官の了承を得たのち使用するものとする。
- ウ 塗装位置については現状と同様とする。
- エ 各迷彩色の境界は「ぼかし」とするとともに、塗装位置の変動は100mm以下とする。
- オ 各迷彩色以外の寸法は全て±10mm以内とする。
- カ 上塗り塗装の箇所全ては、二度塗りとする。
- キ 展示機の塗装箇所について、不明な点が生じた場合には、監督官と調整の上、塗付するものとする。

(5) コーティング処理

- ア 上塗り塗装した箇所は、全てコーティング処理を行う。コーティング処理に使用す

る材料は、染めQテクノロジー 041クリヤー&専用硬化剤又は同等品（他社製品含む。）以上とする。ただし、同等品（他社製品含む。）を使用する際は、請負者は、染めQテクノロジー 041クリヤー&専用硬化剤の塗膜性能試験データと同等以上のものであることを証明する成績書等を監督官に提出するものとし、監督官の了承を得たのち使用するものとする。

イ 展示機の塗装箇所について、不明な点が生じた場合には、監督官と調整の上、塗付するものとする。

#### （6）後片付け

請負者は、履行場所及びその周辺において、塗装作業後は確実に後片付け及び清掃を行うものとする。

### 2-5 提出書類

請負者は、塗装作業に際し、次の書類を監督官又は検査官に1部提出するものとする。  
定型は任意とするが、あらかじめ監督官の了承を得るものとする。

（1）作業工程表（契約締結後、速やかに監督官に提出）（注：塗装作業に高所作業車の乗入れ又は足場を設置する場合には、その期間を作業工程表に明記するものとする。）

（2）役務開始届（作業工程表提出後、速やかに監督官に提出）

（3）役務完成通知（役務終了後、速やかに監督官に提出）

（4）役務写真（役務完成通知と同時に提出）

ア 塗装作業前、塗装作業中、塗装作業後、及び隠ぺいとなる箇所の写真を撮影し、整理製本し役務完成後に提出するものとする。なお、電子媒体による写真については、有効画素80万画素以上、プリンターはフルカラー300dpi以上、インク・用紙等は、通常の使用条件のもとで3年間程度に顕著な劣化が生じないものとする。ただし、経費については請負者の負担とする。

イ 各工程の出来高の段階別に同一方向から撮影し、比較が出来るように整理し、役務完成後に提出するものとする。撮影の際は、黒板等に各工程の名称を明示した後、撮影するものとする。

ウ ある箇所の一部を拡大して撮影する必要がある場合は、その箇所の全景撮影後に拡大撮影を実施するものとする。

（5）完成検査願書（監督官に役務完成通知を提出後、速やかに検査官に提出）

### 3 品質保証

#### 3-1 監督・検査

（1）本仕様書に基づき、請負者は監督官の指示、立会いのもと本役務を実施するものとする。

（2）請負者は、当該役務終了後、本仕様書に基づき検査官立会いのもと検査を受けるものとし、検査合格をもって役務完了とする。

#### 3-2 品質保証

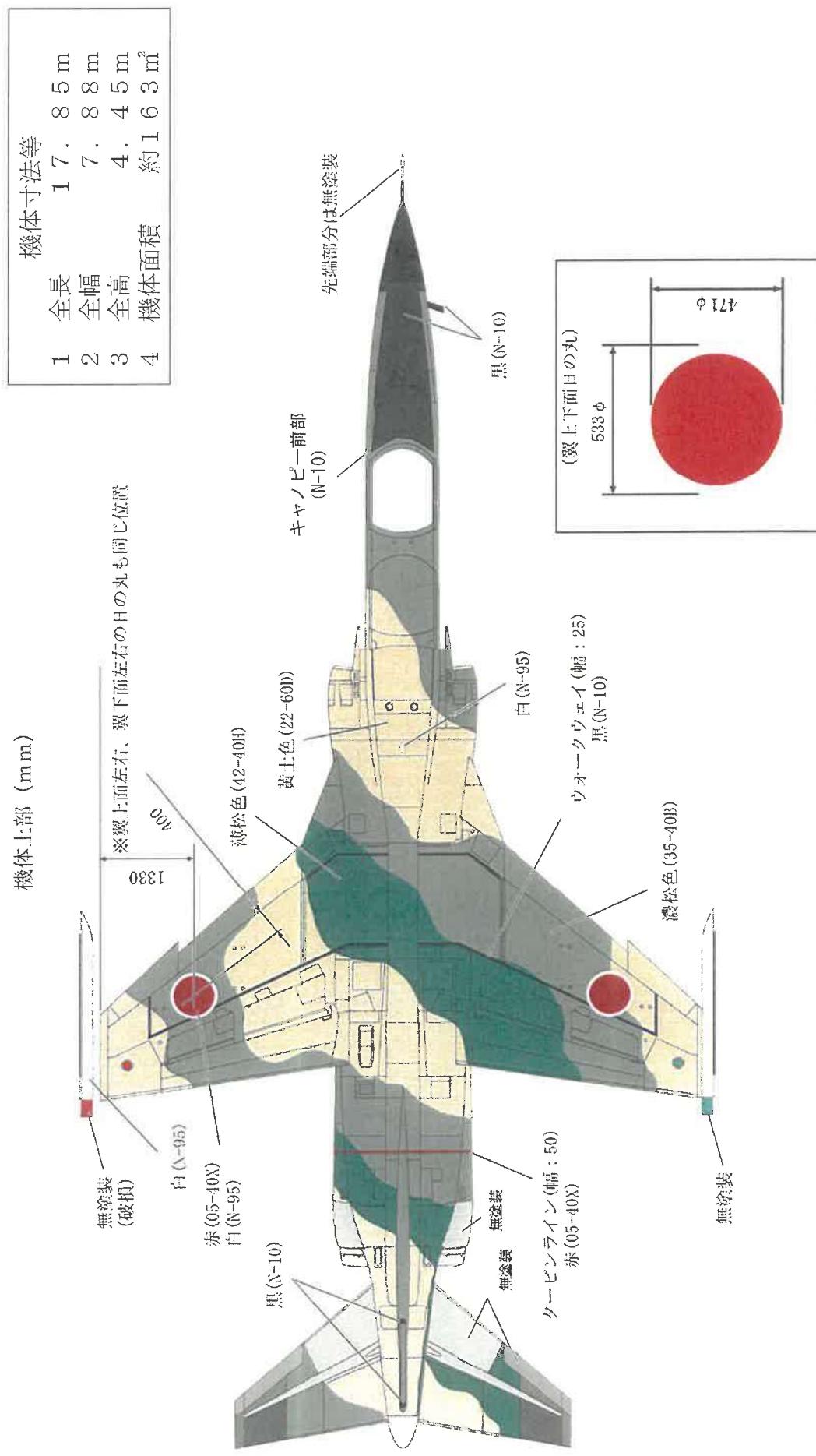
契約相手方は、品質保証について12か月の責任を有するものとし、変色又は剥離等が発生した場合は、無償で修復するものとする。

### 4 その他の事項

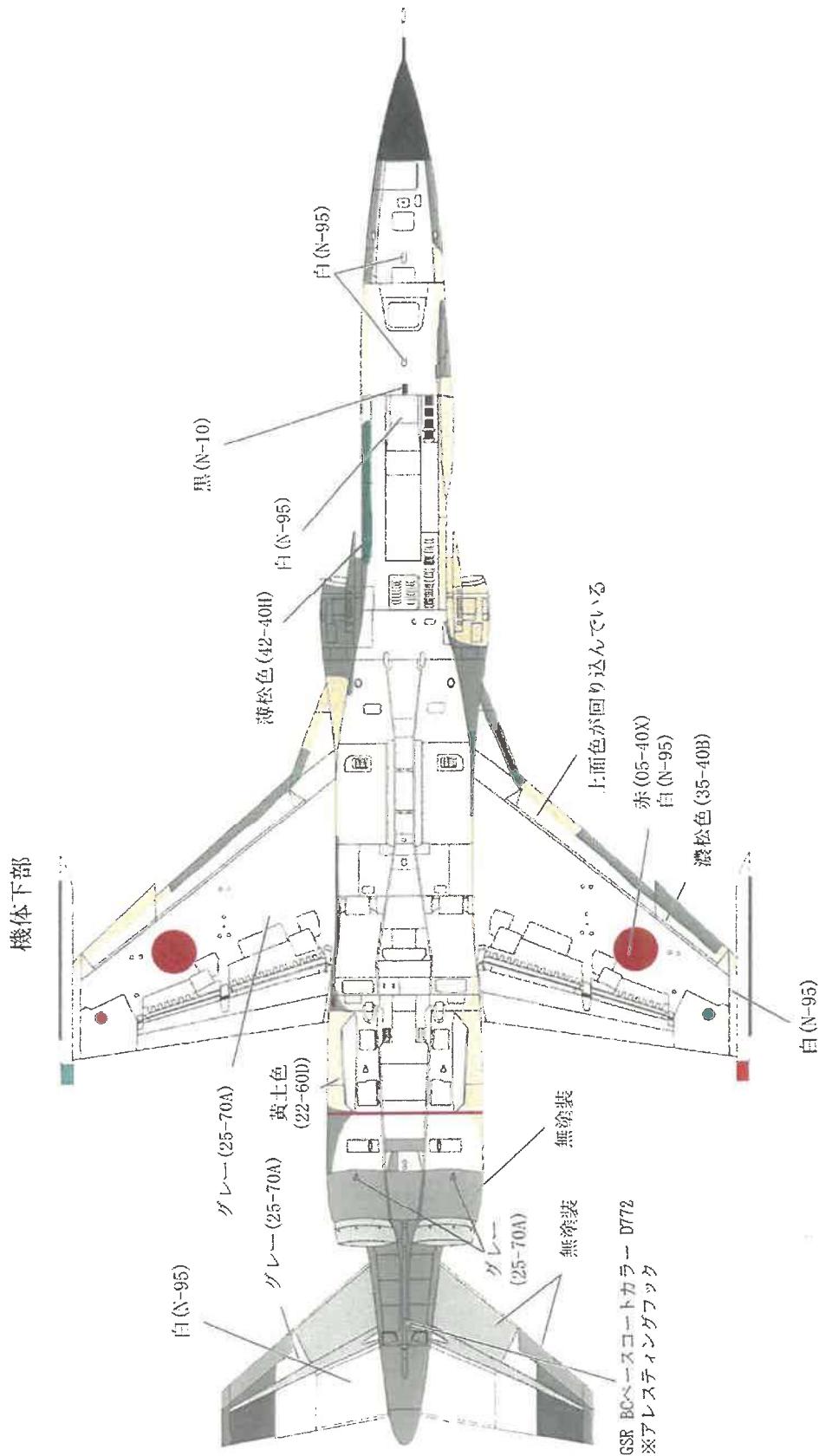
（1）塗装作業時間は、祝祭日を除く月曜日から金曜日（平日）の0830～1630までを基準とし、基準以外の時間において作業を実施する場合は、あらかじめ残業の許可を監督官に受けるものとする。

（2）本役務に必要な資器材等及び電力の使用については、請負者の負担において行うものとする。

- 電力の使用は、請負者が発動発電機等を準備するものとする。
- (3) 塗装作業に関わる給水については、官側の無料支給とする。
- (4) 塗料の配合及び刷毛等洗浄等に使用するシンナー等は、請負者で準備するものとし、取扱う場合は、火気厳禁の上、十分安全に留意した後、使用するものとする。
- (5) 塗装作業に伴い、破損等をした箇所は、直ちに監督官に報告するとともに請負者の負担により原状回復するものとする。
- (6) 請負者は、この契約で知り得た防衛省・自衛隊に関する知識及び情報等を漏洩又は他に転用してはならない。
- (7) 本仕様書に明記されていない事項については、監督官及び契約担当官と協議の上、実施するものとする。

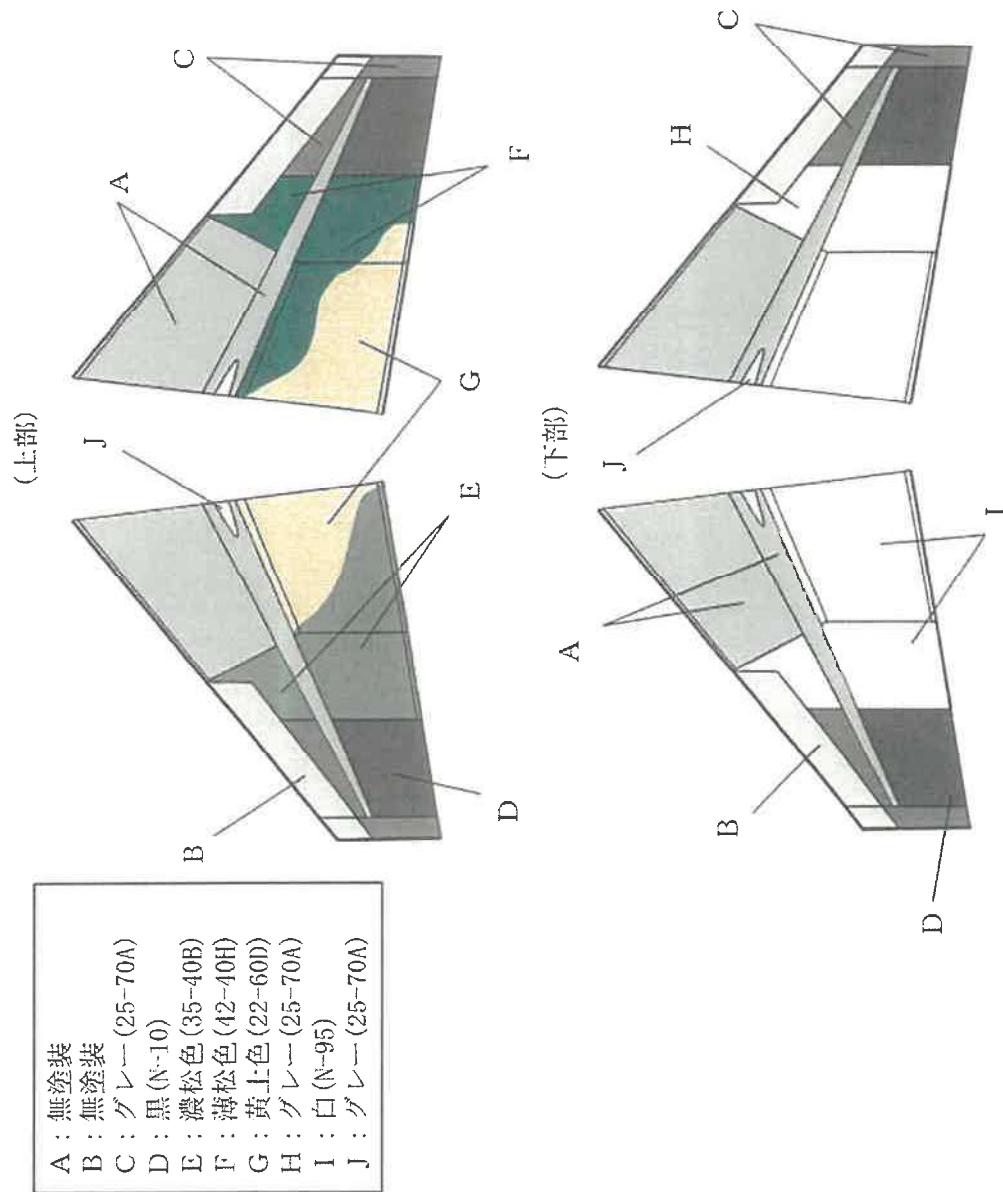


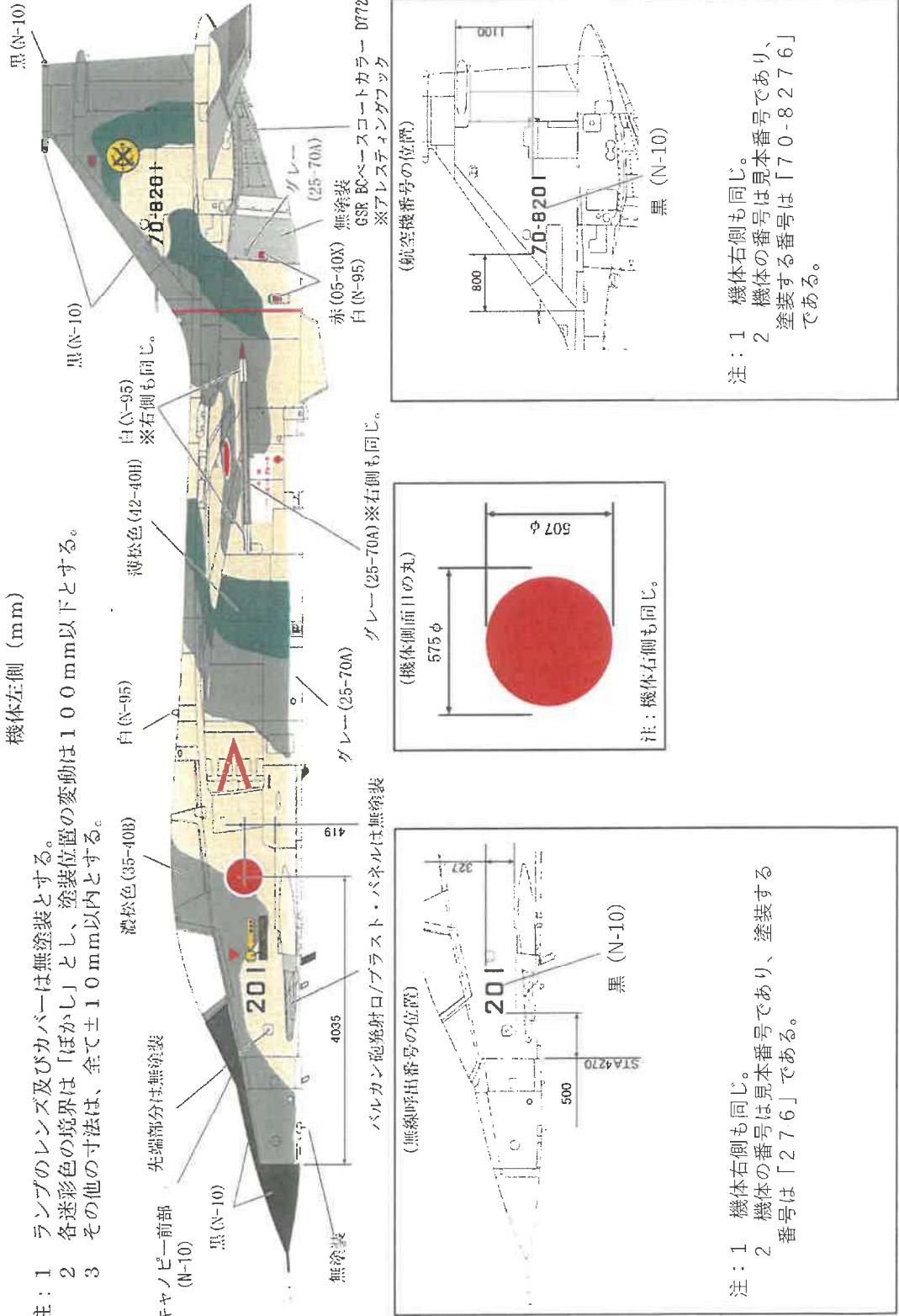
注：1 ランプのレンズ及びカバーは無塗装とする。  
2 各迷彩色の境界は「ぼかし」とし、塗装位置の変動は 100 mm 以下とする。



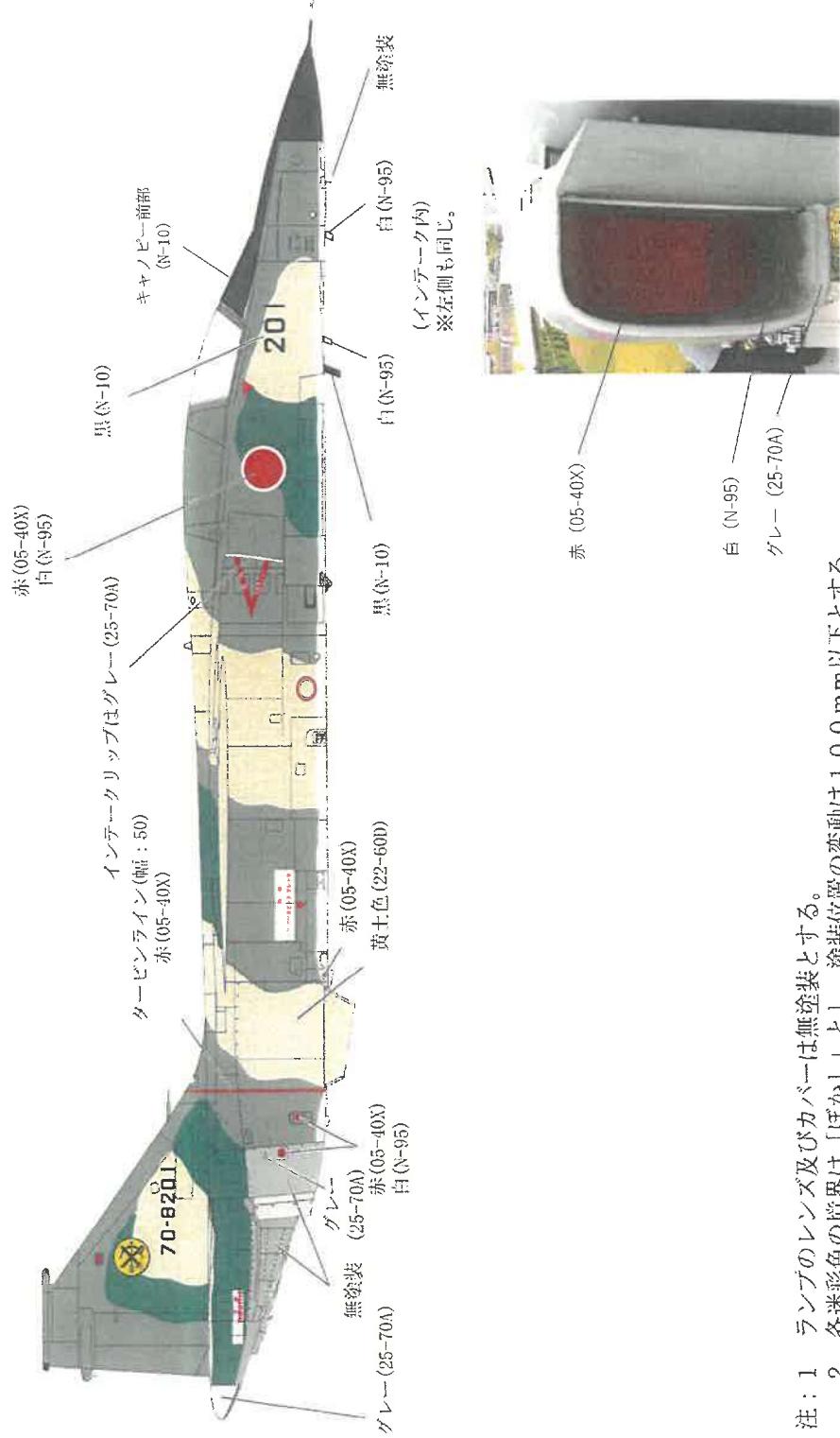
注：1 ランプのレンズ及びカバーは無塗装とする。  
2 各迷彩色の境界は「ぼかし」とし、塗装位置の変動は100mm以下とする。

※各迷彩色の境界は「ぼかし」とし、塗装位置の変動は100mm以下とする。  
尾翼上・下部



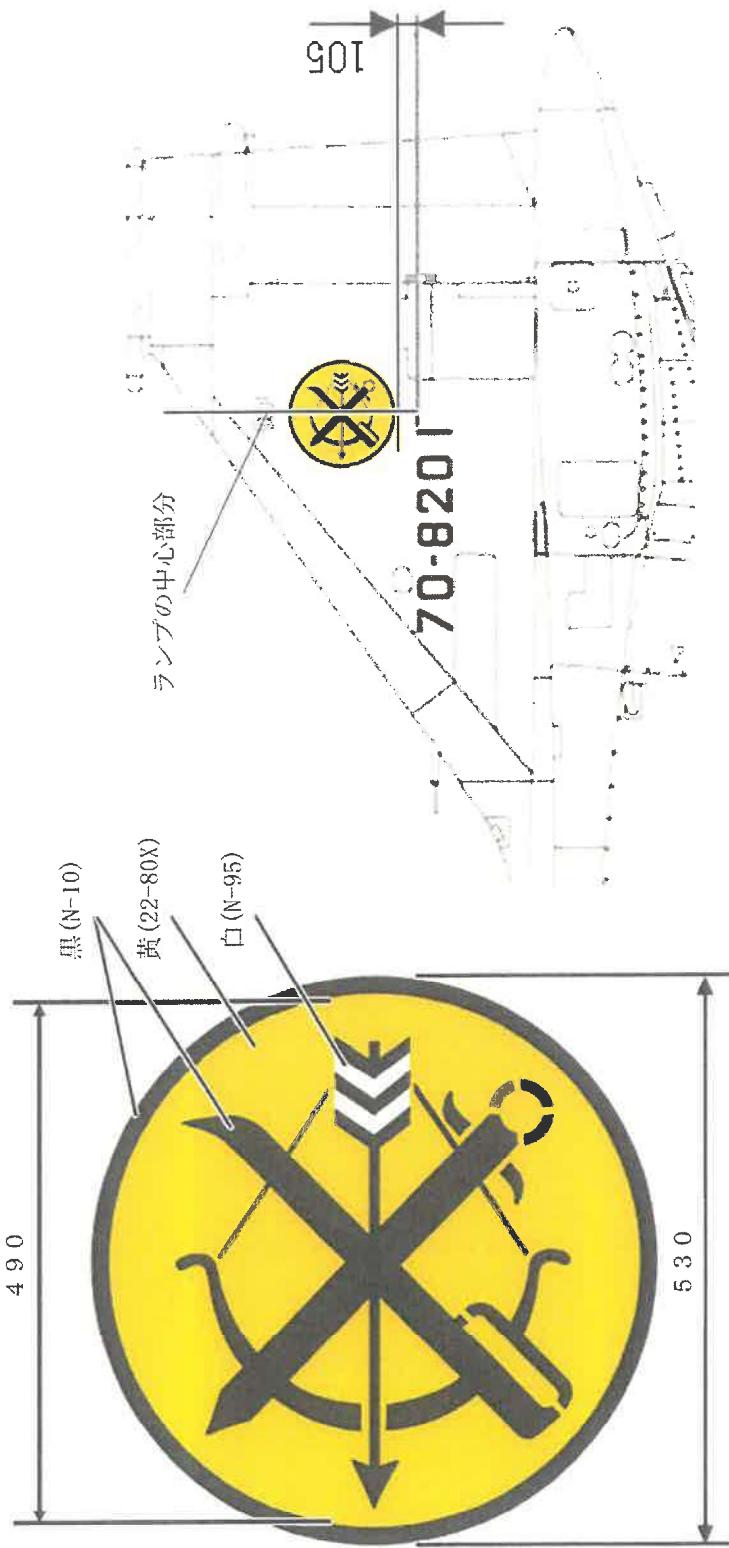


機体右側 (mm)



注：1 ランプのレンズ及びカバーは無塗装とする。  
2 各迷彩色の境界は「ぼかし」とし、塗装位置の変動は100mm以下とする。

部隊マーク（左側）（mm）



注：右側も同じ。

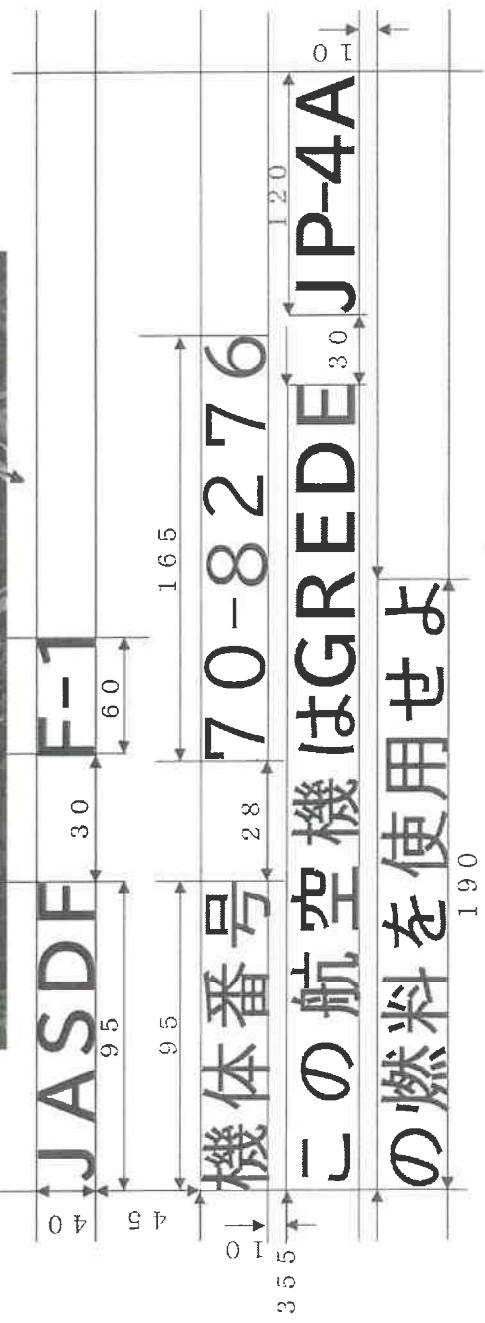
※寸法は、±10mm以内とする。

「機体番号等」表示（左側）(mm)

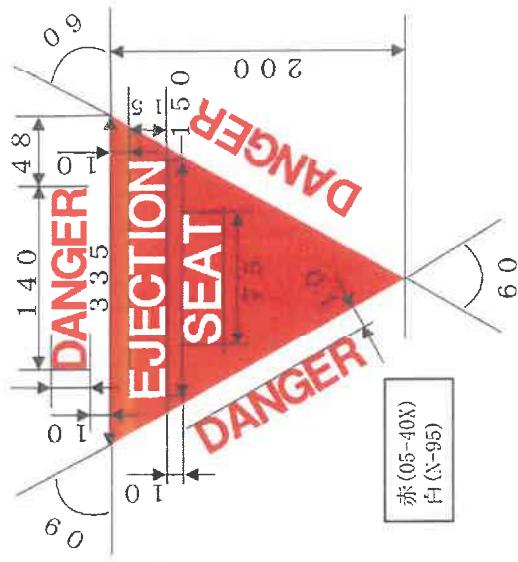


※寸法は、±2 mm以内とする。

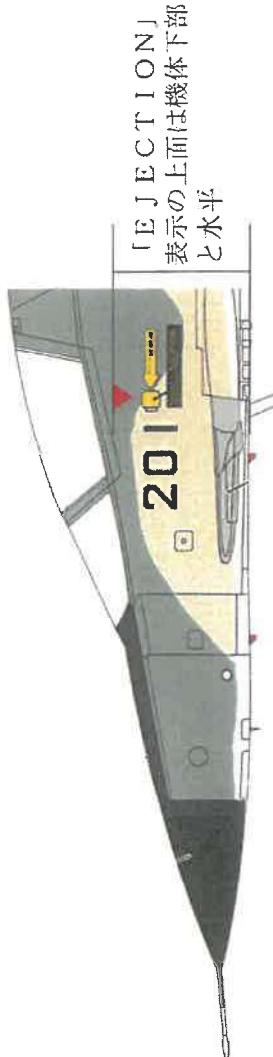
黒(N-10)



「EJECTION」表示 (mm)  
※左右同サイズ、同位置

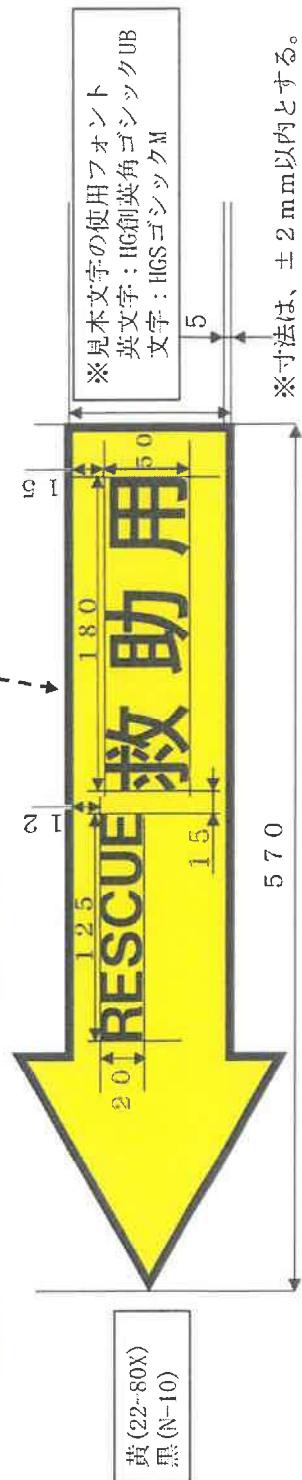


※見本文字の使用フォント  
H6角英角ゴシックUB



※寸法は、±2mm以内とする。

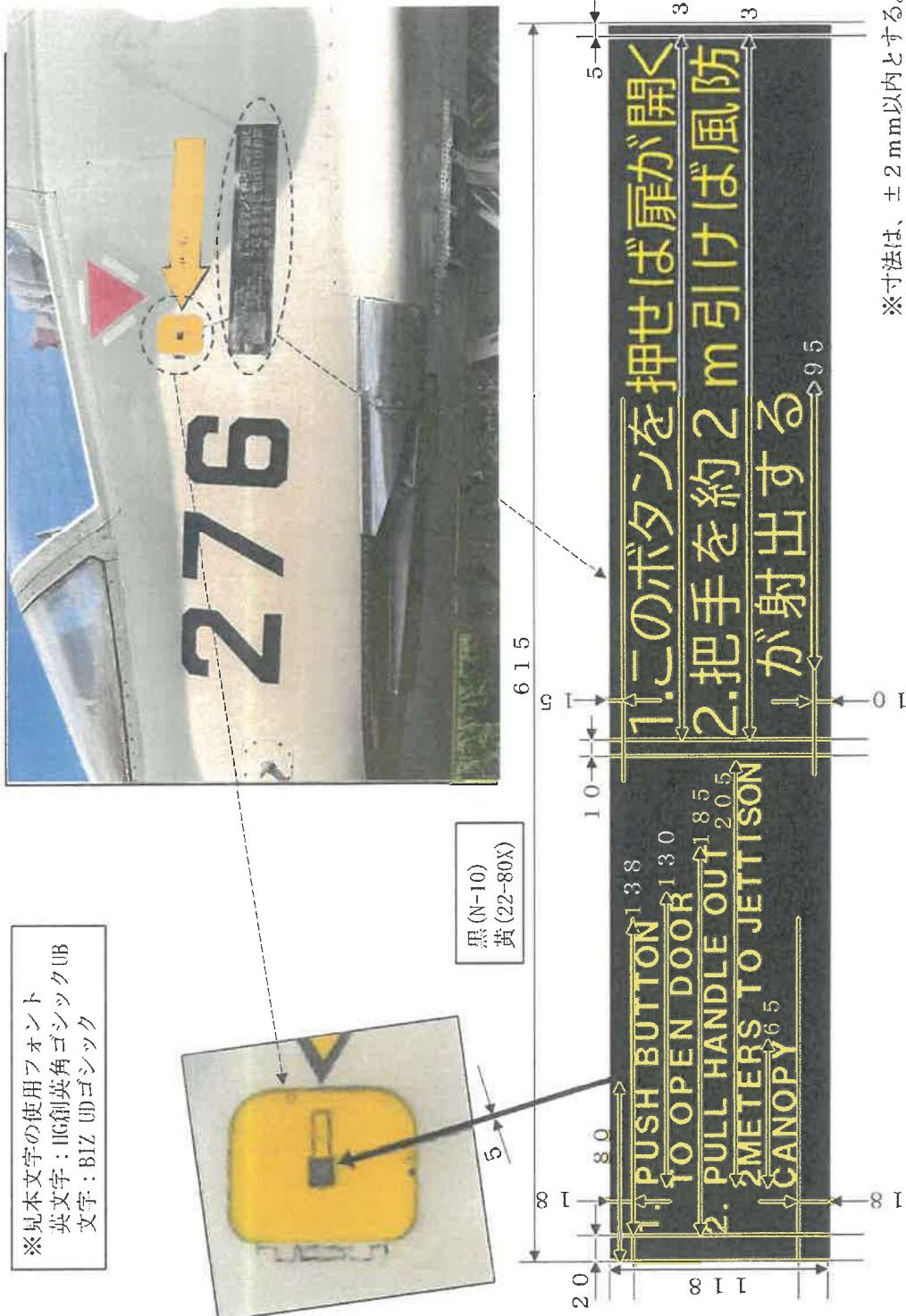
「RESCUE」表示（左側）(mm)



※寸法は、±2 mm以内とする。

「射出」表示 (左侧) (mm)

※見本文字の使用フォント  
英文字 : IIG創英角ゴシック UB  
文字 : BIZ UDゴシック

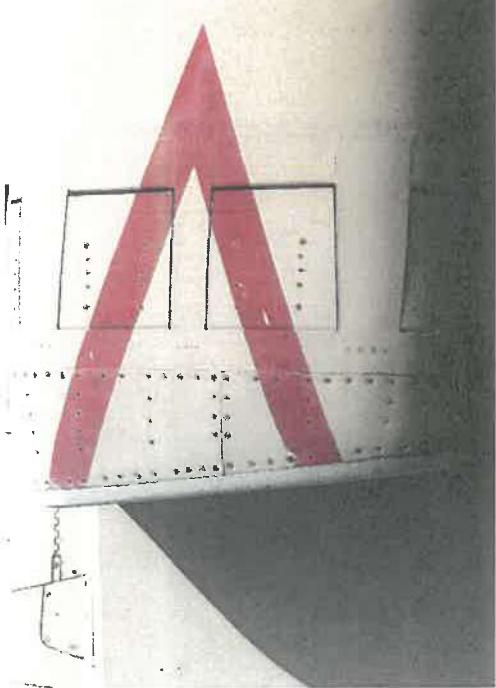


「インテーク」表示 (左右) (mm)

(右側)



(左側)



175 522 275

175 53 53  
53 175 53

175 53 53  
53 175 53

175 53 53  
53 175 53

175 53 53  
53 175 53

710 473 205

710 473 205  
205 473 193

710 473 193

危険

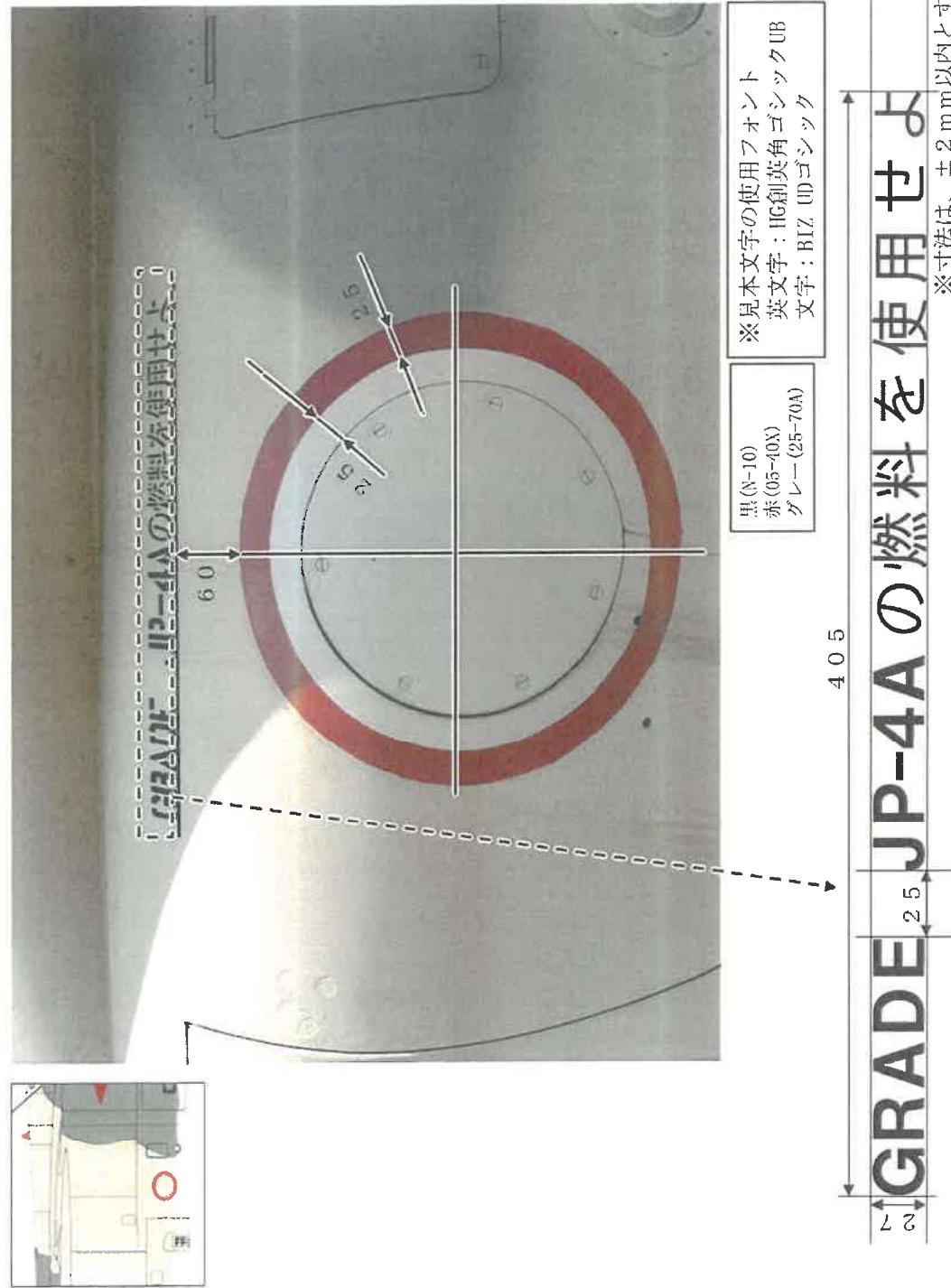
空気取入口

赤(05-40X)  
白(N-95)

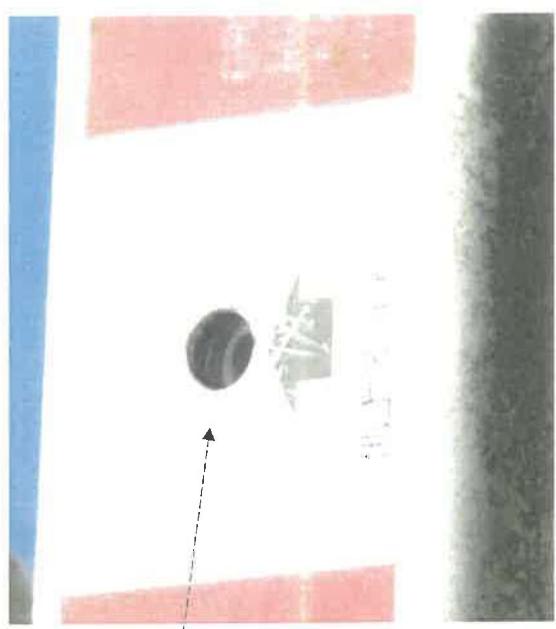
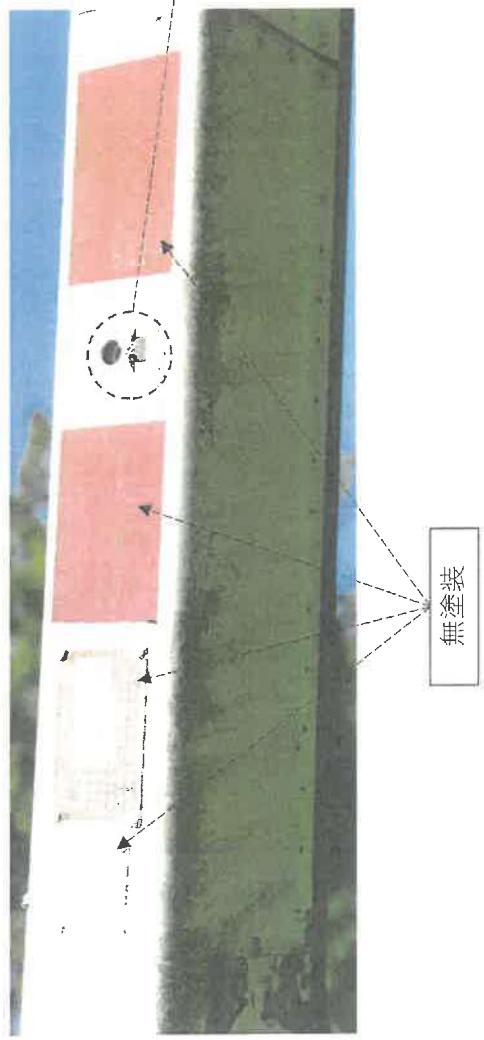
※見本文字の使用フォント  
文字: BIZ UD ゴシック  
「空気取入口」の文字は、やや  
縦長文字である。

※寸法は、±2 mm以内とする。

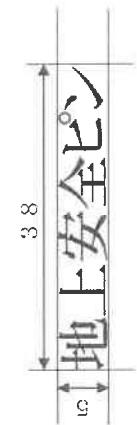
「給油口」表示（右側）(mm)



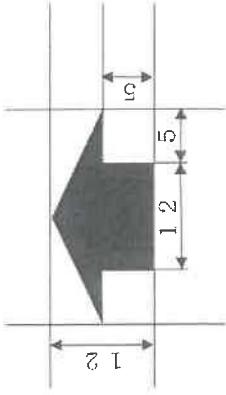
「ランチャバー」(右：前方内側) (mm)



穴の中心部分に矢印の中心部分を合わせる、

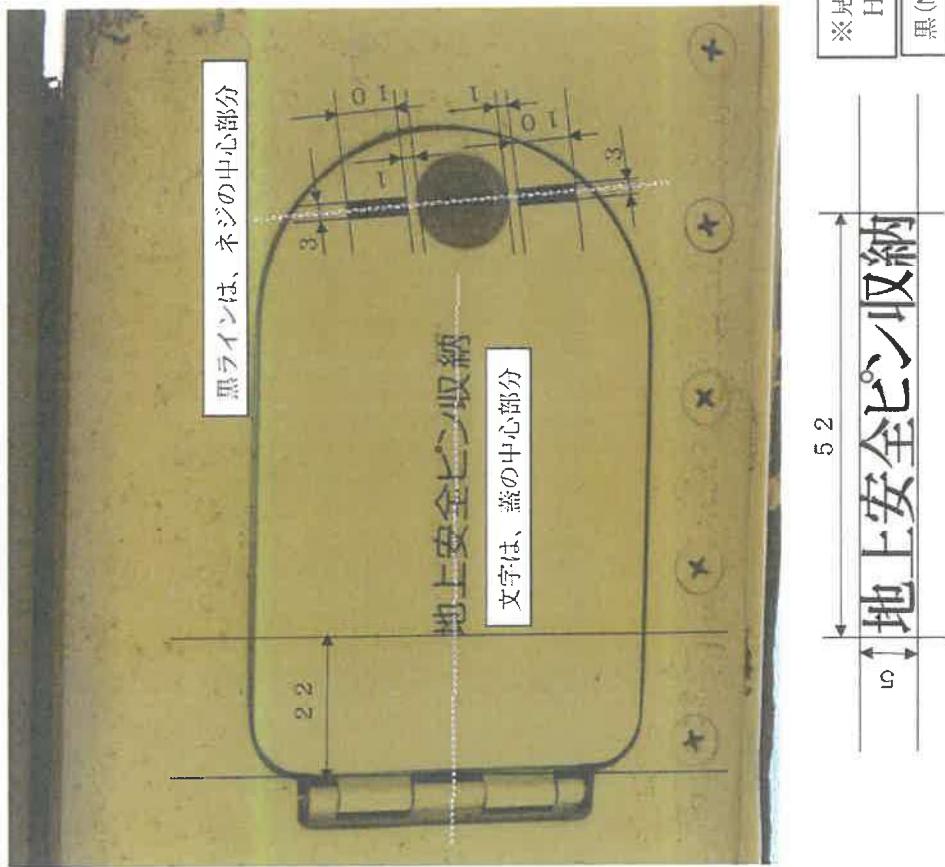


※見本文字の使用フォント  
H G P明朝B  
黒(N-10)



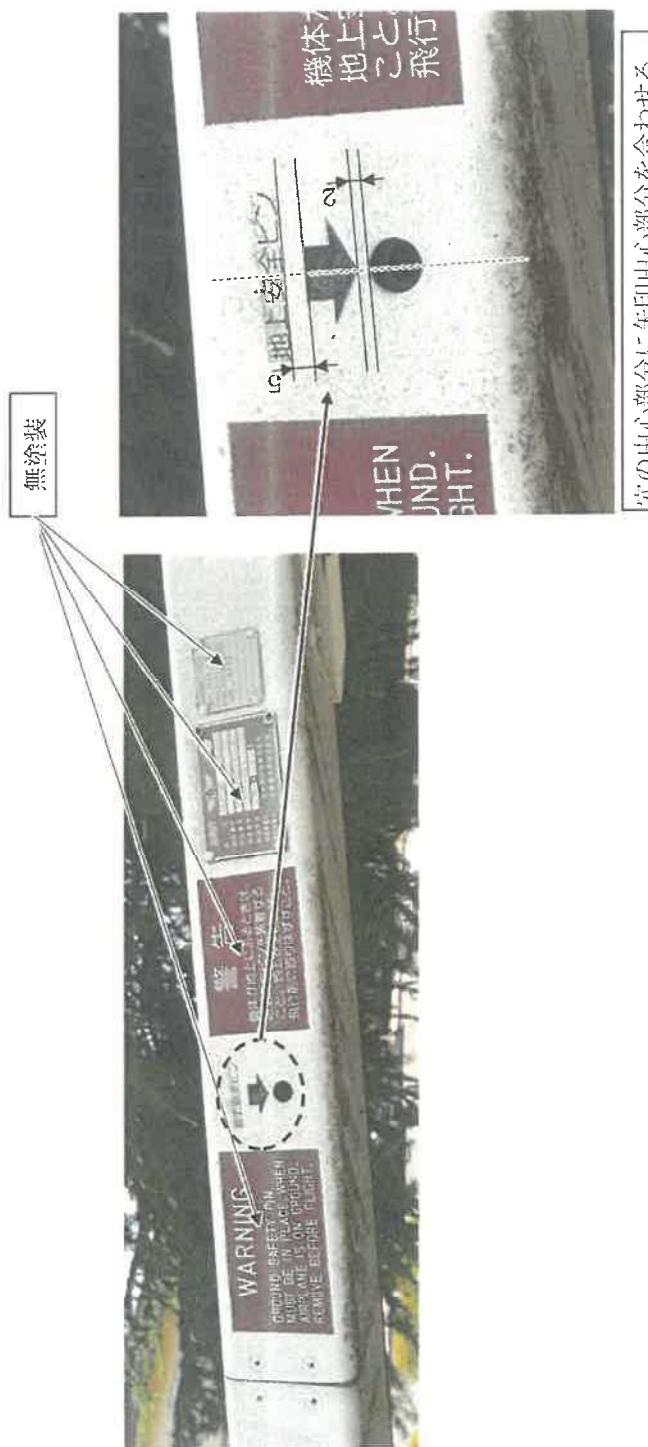
※寸法±2 mm以内とする。

「ランチャー」(右; 下部後方) (mm)

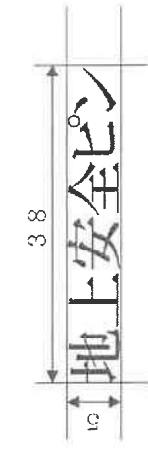


※寸法は、±2mm以内とする。

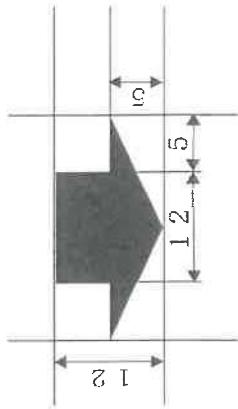
「ランチャー」 (左 : 前方内側) (mm)



穴の中心部分に矢印中心部分を合わせる。

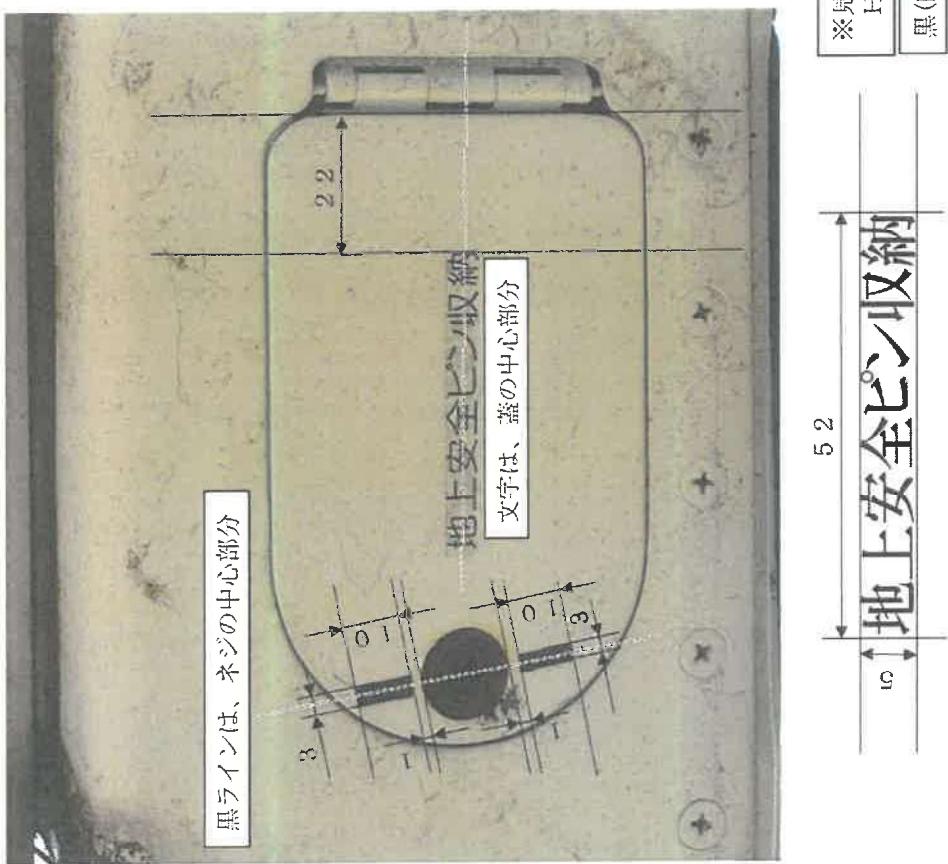


※見本文字の使用フォント  
H G P明朝B  
黒 (N=10)



※寸法は、±2 mm以内とする。

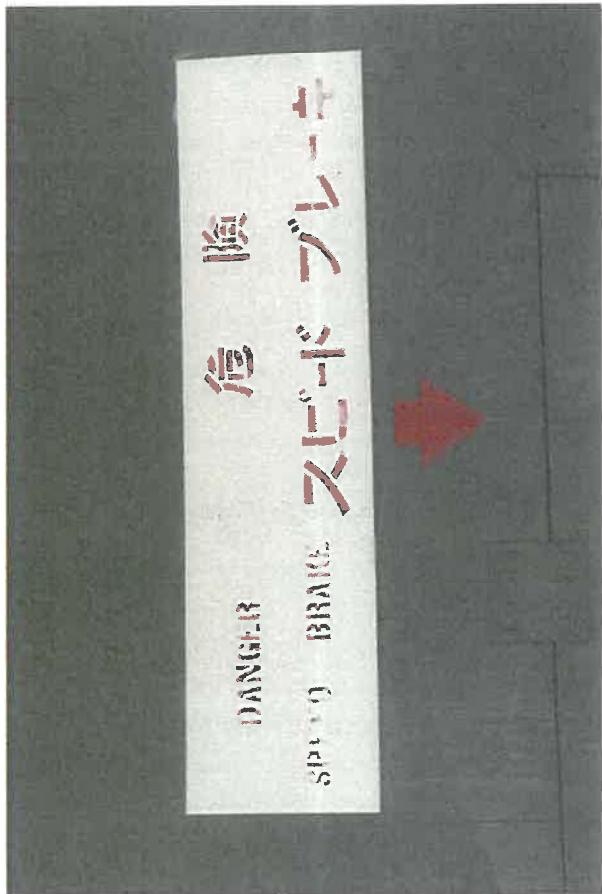
「ランチャー」(左:下部後方) (mm)



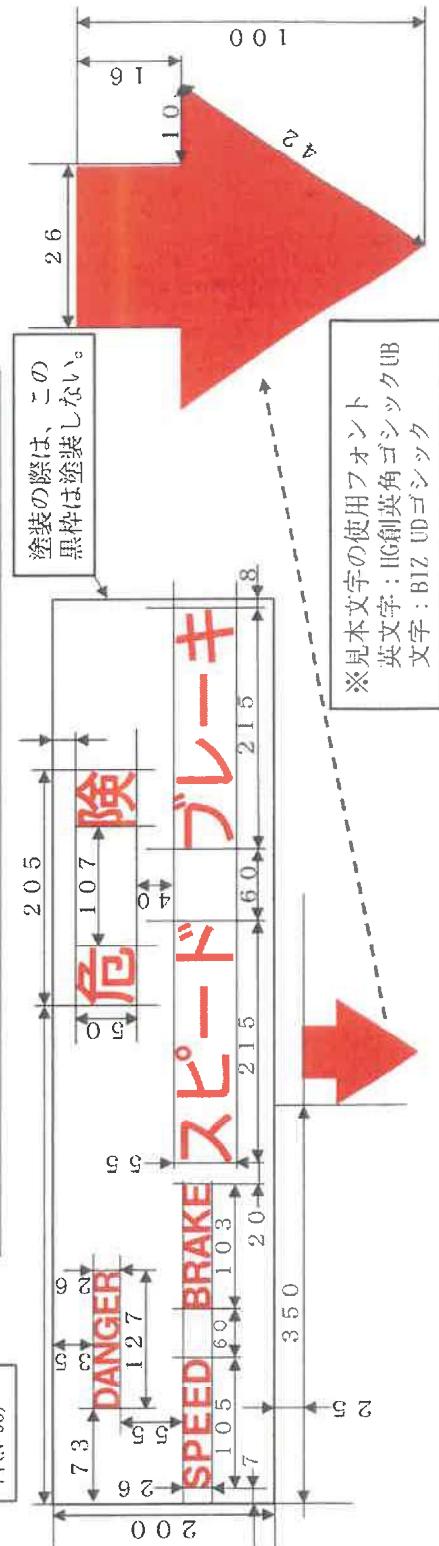
※児本文字の使用フォント  
HGP明朝B  
黒(N-10)

※寸法は、±2 mm以内とする。

「スピードブレーキ」表示(右側)(mm)

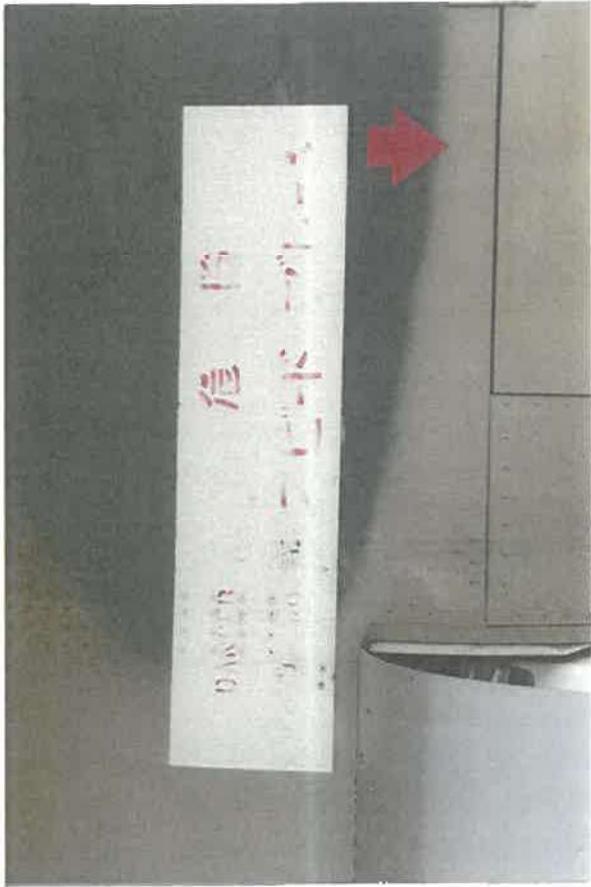


※寸法は、±2mm以内とする。

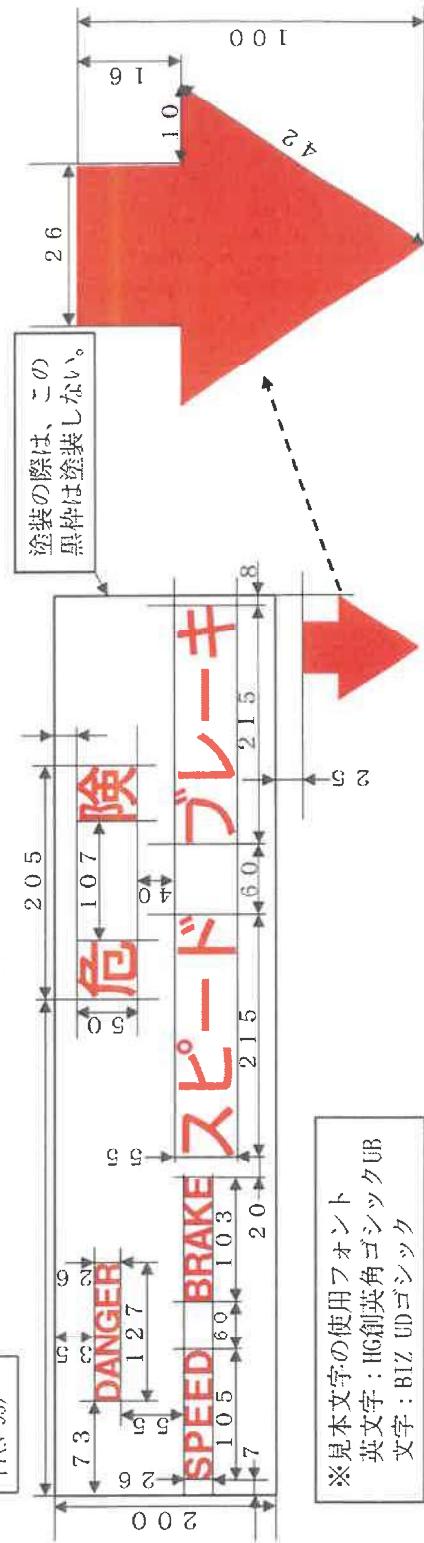


※見本文字の使用フォント  
英文字：HIG創英ゴシックUB  
文字：BIZ UDゴシック

「スピードブレーキ」表示 (左側) (mm)



※寸法は、±2mm以内とする。

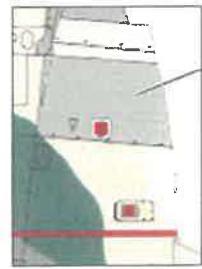


ここまで編集済み

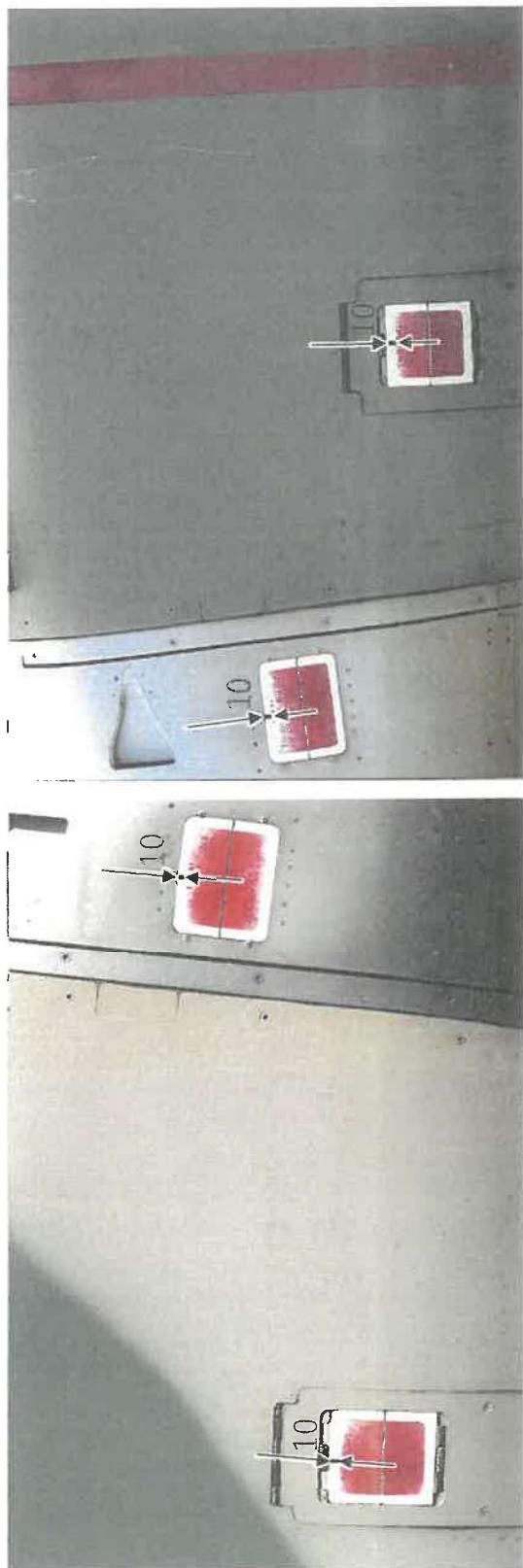
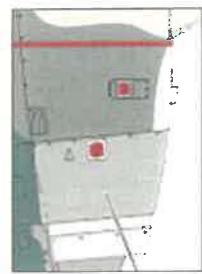


エンジンノズルカバー手前及びエンジンノズルカバー部のパネル(左右) (mm)

(左側)



(右側)



赤(05-40X)  
白(N-95)

※寸法は、±2mm以内とする。

「アレスティングフック」表示(左右)(mm)

卷二



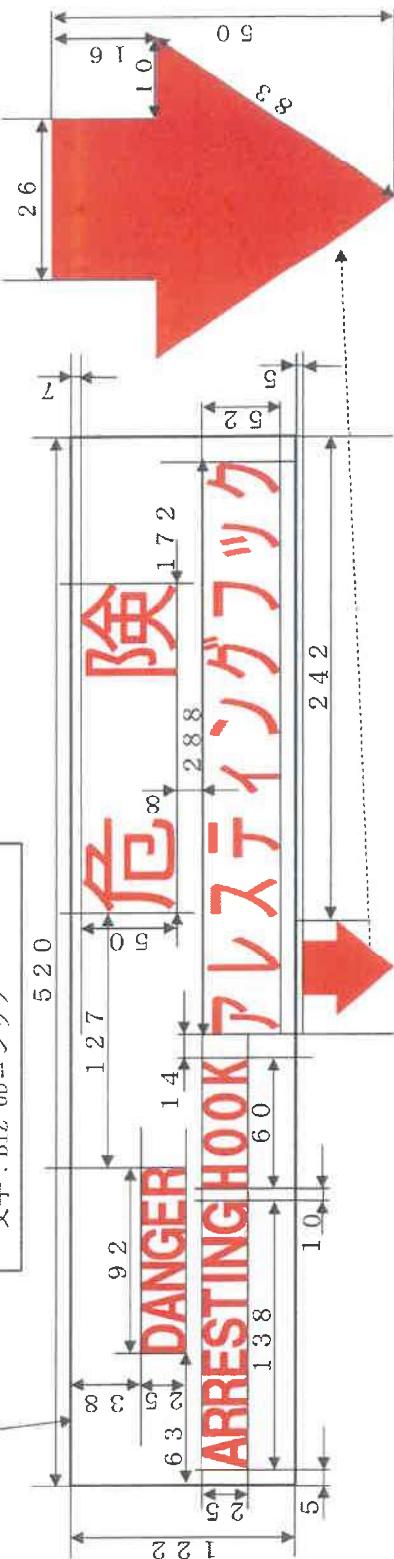
七



2

第1章

※寸法は、±2mm以内とする。



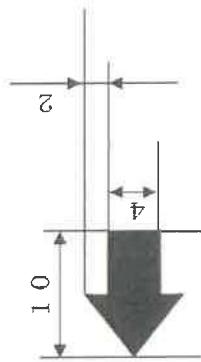
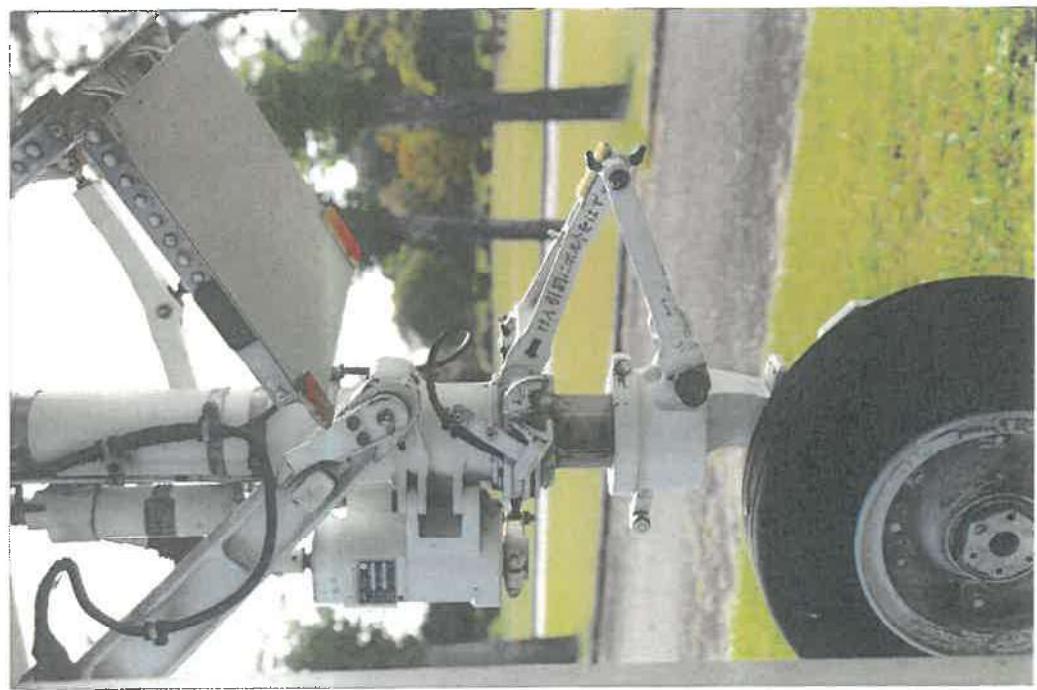
(脚全般)

- 1 現在、白く塗装されていない部分（文字、配管類、ランプ、ゴム部分、金属リング、各種ラベル類等）は無塗装とし、その他は一部を除き白（N-95）に塗装する（脚固定部は金属部分のみ塗装）。
- 2 脚格納内部（機体内部）は清掃及び洗浄とし、一部を除き無塗装とする。

「前脚」（前）



[前脚] (右: 2 / 2) (mm)

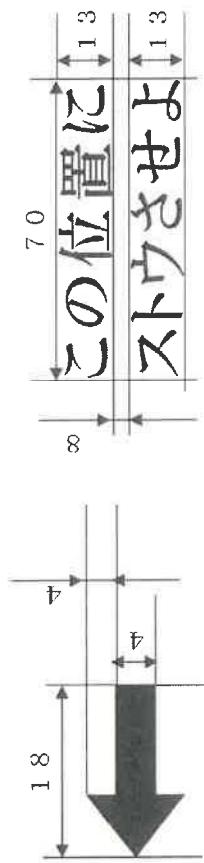


※見本文字の使用フォント  
H G P明朝B  
黒(N-10)

※寸法は、±2mm以内とする。

「前脚」 (左 : 1 / 2) (mm)

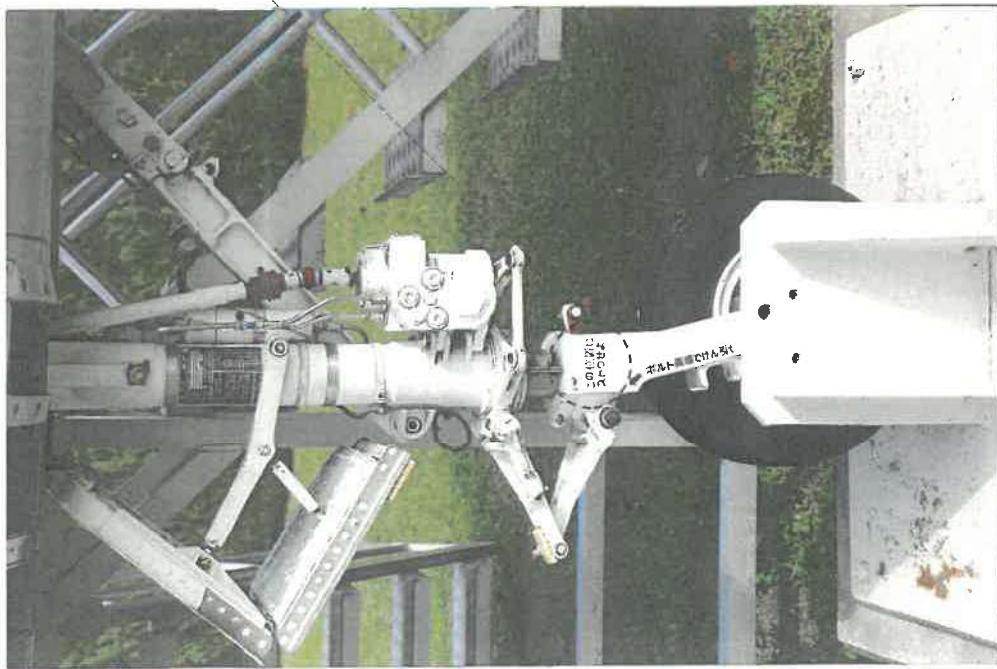
(正面)



※見本文字の使用フォント  
H G P明朝 B

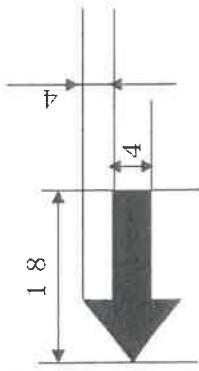
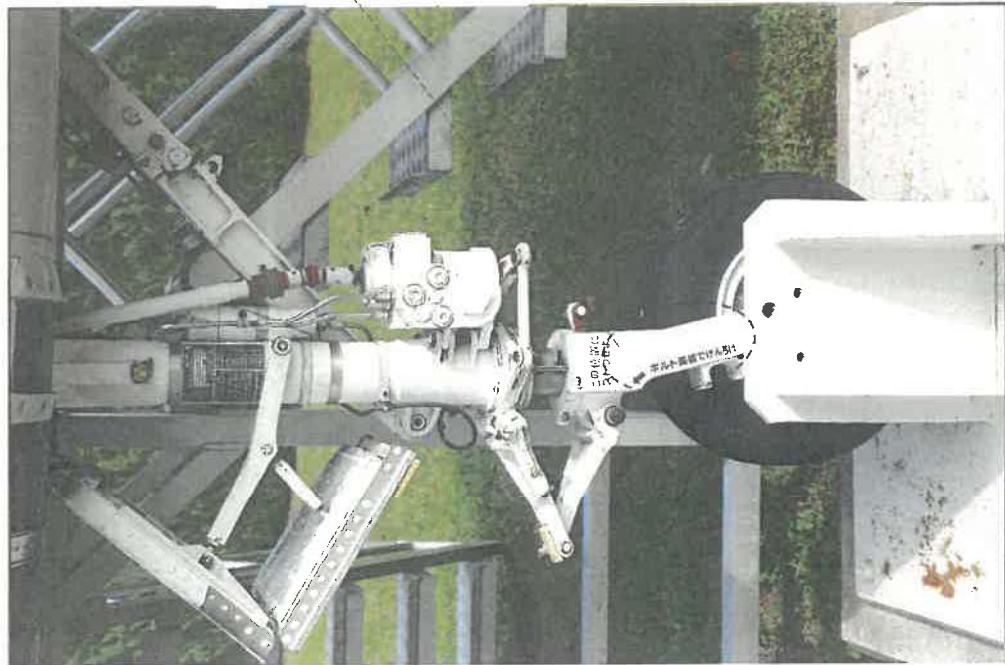
黒(N-10)

※寸法は、±2 mm以内とする。



「前脚」(左: 2 / 2) (mm)

(正面)

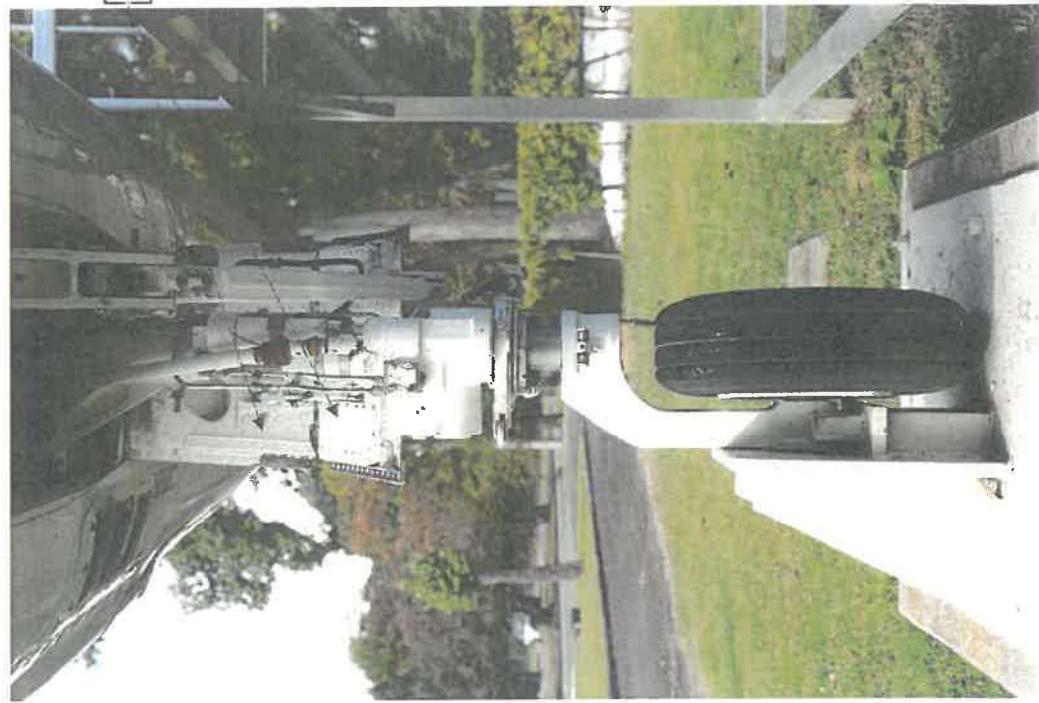


※見本文字の使用フォント  
HGP明朝B  
黒(N-10)

155  
ボルト両端でけん引せよ  
13

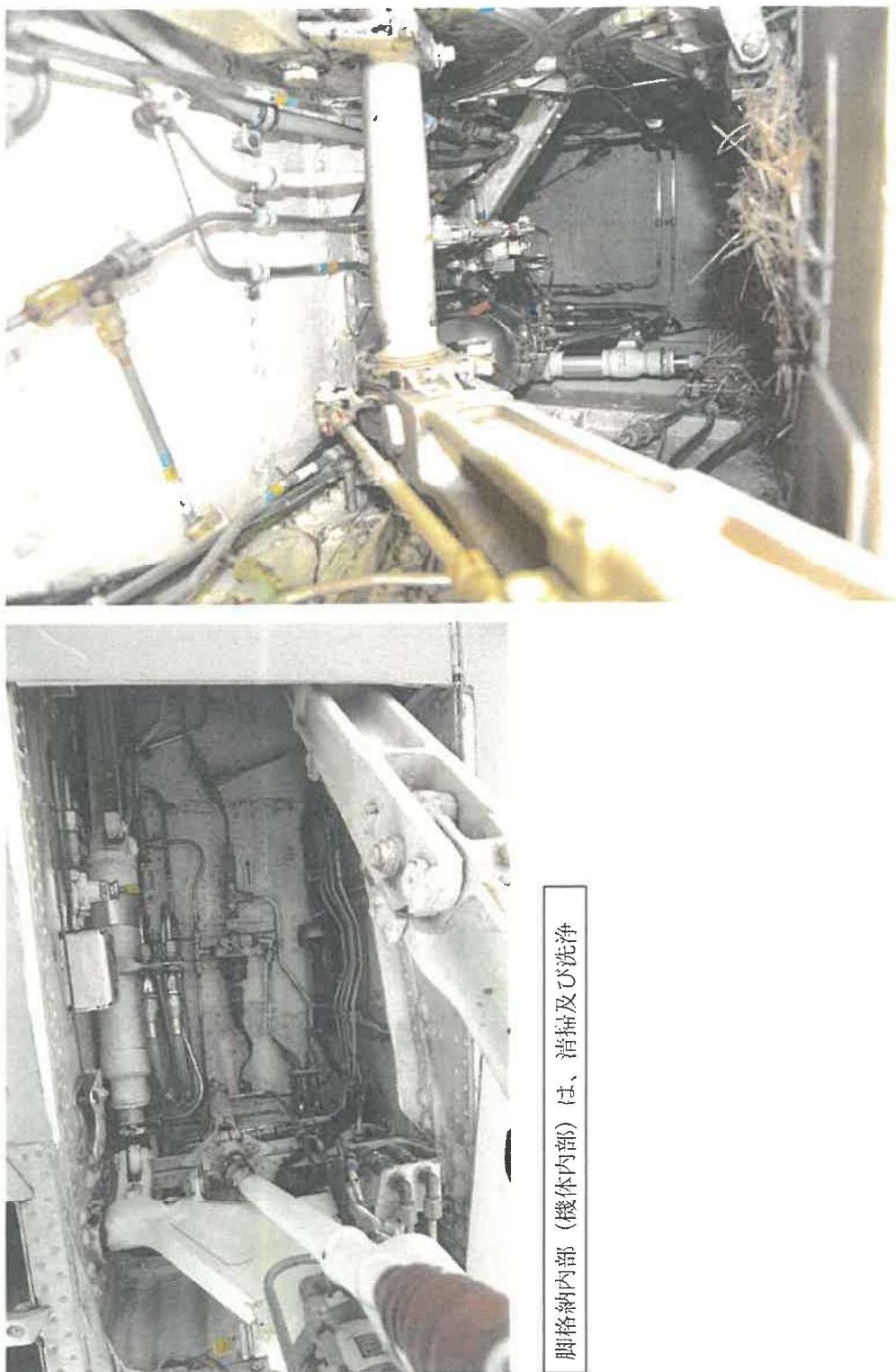
※寸法は、±2mm以内とする。

「前脚」（後）



蓋の内側は白（N-95）に塗装

「前脚」（内部）



脚格納内部（機体内部）は、清掃及び洗浄

「主脚」

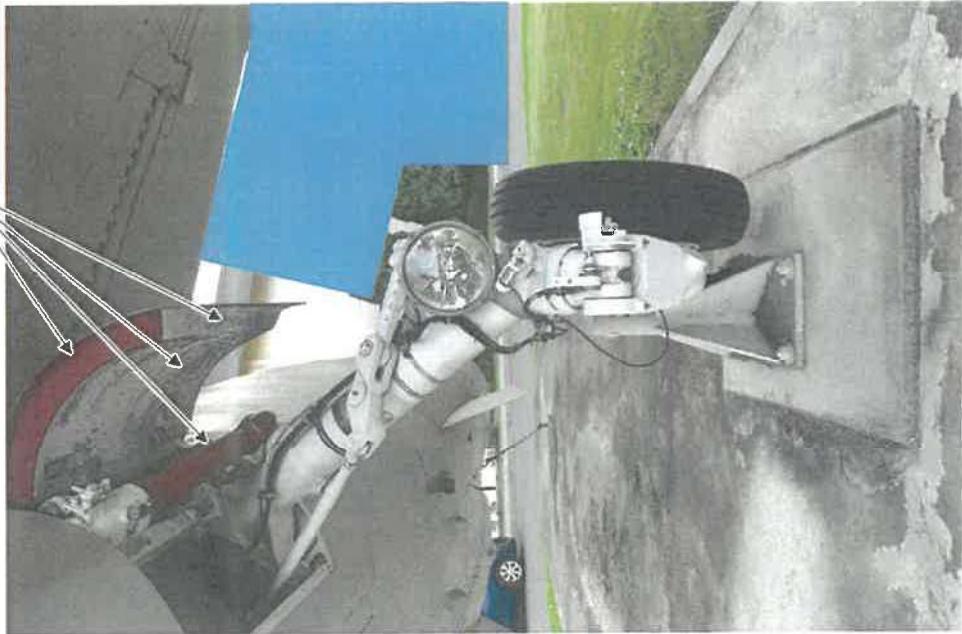
- 1 盖の内側は白（N-95）に塗装
- 2 盖側面とレバーはが（05-40X）に塗装



「主脚」(左側)

- 1 蓋の内側は白(N-95)に塗装
- 2 蓋側面とレバーは赤(O5-40X)に塗装

(前)



この部分の先端  
のみ黄(22-80X)

スピードブレ  
ーク

(外側)



航空自衛隊奈良基地  
(住所: 奈良県奈良市法華寺町1578番地)

